

編集後記

本誌は2年に1度、編集同人の先生方を対象に、幅広くアンケート調査を行っている。このたび集計結果を見せていただいた。もちろんお忙しい方々ばかりなので、回収率は高いわけではないが、選択式の回答以外にたくさんのコメントが寄せられ、嬉しいかぎりであった。お蔭で、全体的評価では3人中2人の方々から「大体現状でよい、よい・適切な編集である」との評価をいただいた。原著論文を中心とする方針に対しても強いご支持をいただいた。昨今、どの医学雑誌も研究報告の投稿が激減しており、本誌も減少傾向にある点で例外ではないが、それでも何とかこのような評価をいただいているのは、大変ありがたいことである。投稿される方々にも深く感謝する次第である。

研究報告の投稿減少の一因は、もちろん2004年に始まった医師臨床研修制度にある。それまでは卒業生の70%が母校を中心とする大学医局に入っていたのが、今では「出身大学から同地域への医学生定着率」が50%を超えるのはわずかに16都道府県になり、なかには25%を切る県が2つも出たとの報道があった。大学では、どの診療科も医師にかかる臨床負担や会議負担が激増し、研究成果が下がっている。そのことは平成16年～19年の業績が評価される20年度評価のなかでも明らかになっているようである。しかし精神科医は増え、専門雑誌も増えている。すなわち基盤は着々整っているの、いつしか冬の時代が終われば、飛躍的な研究アウトプットが期待できるのではないだろうか。

本号では「社会脳をめぐる」のテーマで企画を立てた。最先端のトピックであり、他誌でもよく取り上げられるテーマである。また先のアンケートでも「特集」のテーマとして社会脳を取り上げては、というご意見があった。今回、ご意見に応えられたことに安堵している。「特集」は8つの論文からなる。そこでは顔、表情、視線などの社会的認知、自己と他者、精神疾患の病態、進化の中での位置づけなど興味深いテーマが論じられている。このように一つのテーマで幅広い議論が聞けるのは、何といたっても精神医学の特徴であろう。そして多面的に知識を得ながら縦横無尽に考察できることが、我々の臨床的態度を豊かにしてくれているのかもしれない。

(S.I.)

■ 編集委員

飯森真喜雄
井上 新平
小島 卓也
小阪 憲司
松本 英夫
松岡 洋夫
三國 雅彦
(ABC 順)

精神医学 (第51巻 第3号)

2009年3月15日号 (毎月1回15日発行)

1部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5%)

2009 年年ぎめ予約購読料 30,600 円・MedicalFinder パーソナルオプション付 39,800 円 (税込, 送料弊社負担)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

編集室直通 (03) 3817-5711 (担当) 三由・山崎

Fax (03) 3815-7802

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) 丹水社 電話 (03) 3561-1323

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)医学書院が保有します。

・ JCLS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。